


あすなろ

発行 沖電気の職場を明るくする会 (OAK) TEL 03-3455-6006
東京都港区三田3-2-20 FAX 03-3451-3595
メール: oak@fine.memail.jp

OAK 沖電気の職場を明るくする会
のホームページです

電機懇・要求アンケートも受け付けています
本音をかたる面白い掲示板etc

<http://oak47.hp.infoseek.co.jp>



2002年を振り返る

大きな前進 サービス残業の支払い

不払い残業の支払い

労働基準監督署の指導で六月に平均百万円、二七〇〇万円の「サービス残業」による不払い分が支払われる。申告していたSさんには二年間分二五〇万円を支払い、さらに全社的に不払い分を調査中。

会社分割・パートナ設立あいつく

NHKの報道で鳴り物入りで発足したJIPテクノは十二月には準社員化や一時金の削減提案がされた。三年間は経営に責任を持つと約束した沖電気の責任が問われる。

警備業務がODKメンテへ移管

沖電気の安全を守るために日夜頑張っている守衛さんの賃金が移管にもない三割も

減らされ十万円以上下がる人も。守衛さんのやる気がなくなる。沖電気の安全を守るのにも影響するのでは。

賃金の切り下げ

グレード別に一律賃金カット平均6%。時間外手当を法定水準まで引き下げ。退職金の算定基礎給の凍結。など労働条件が切り下げられました。

年間協定無視の一時金交渉

四ヶ月(夏・一・八、冬・二・二)で妥結した一時金を〇・二ヶ月取り上げ最低千円最高八万円(なんと八十倍)の報奨金として来年四月に支払われることに。なんのため年間協定と不満の声が。

芝浦地区売却発表

沖電気の歴史をきざんできた芝浦地区が売却。芝浦地区に働く人への情報不足に怒りが。

TSTグレードランクの切り下げ

十二月一日、TSTチームのグレードが全員ランク下げられました。「好きで行ったのではないのに有無をいわせない」とランクの切り下げに怒りの声

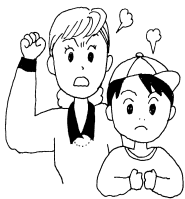
OAKホームページ開設

三月に開設されたOAKのHPが短期間に訪問者一万人を突破。関心の高さに管理者もやる気満々。

幹部社員例年どおりの登用で数億円の負担増

十二月一日に沖電気の昇格と降格の辞令が発表されました。昇格は本来本人が評価されたこととして大変喜ばしいことです。しかし今年の辞令で例年どおり行なわれた幹部社員の昇格人事にはなんでも「リストラの最中の」この時期に、と職場から多くの疑問の声がだされています。昇格者数は一二九名におよび、それだけで年間三十四億円程度の新たな負担が人件費として支払われることになるからです。電機大手の中でも低賃金で通っている沖電気でも幹部社員に登用されると世間並みの賃金・年俸制として保証されます。賃上げ額は一気に倍近くまで引き上げられます。若ければ若いほどその引き上げ率が高くなる仕組みになっています。今、一方でリストラ策・人減らしが強行されています。

「いやなら“あなたのいる職場はありません”とおどされ、いやいやリストラにに応じて、会社が紹介する企業は賃金が2/3割と大幅にダウンすることからだからです。同じ沖電気に働いているのにこんなに取り扱いに差があつてよいのでしょうか。



飲まない
勇気を

年末年始、酒の席が増える季節を迎えました。「ついつき合いで断れなくて、少しならいいか」と、誘いに乗ってしまう人も少なくないのでは。イヤなことばかり、酒でも飲まなきゃやってられない「気分にもなりません。問題は飲酒運転です。「飲酒運転で死亡事故」という新聞の見出しには心が痛みます。被害者や家族の怒り・衝撃は図り知れません。今年の六月から道交法の改正が施行され、飲酒運転の罰則が強化されました。「酒気帯び運転」は一年以下の懲役・三〇万円以下の罰金。「酒酔い運転」は三年以下の懲役・五〇万円以下の罰金。「酒気帯び」には明確な数値基準がありますが、「酒酔い」には数値基準がなく、「アルコール等」の影響により正常な運転が困難な状態」で歩行困難、言語不正常かどうか調べた上で判断されます。「酒気帯び」は呼吸中のアルコール濃度一リットルあたり〇・一五mgと厳しくなり二日酔いでも引つかかる可能性あり。事故を起こした場合に刑法による罰則で、昨年「危険運転致死傷罪」が新設。負傷させた場合は「十年以下の懲役」、死亡させた場合は「十五年以下の懲役」です。「少し寝ていけばOK」はもったい。飲むなら乗るな！です。

リストラで 年休取得が減少

日本の取得率は、二〇〇〇年に、はじめて五十%を下まわってしまいました。経済産業省などの調査によれば、完全取得すれば波及効果は約十二兆円。雇用創出が一四八万人にもなる。

沖電気でも相次ぐ、人減らし合理化の結果、取得日数は減少し、〇一年は一、二、四八日まで下がり、切り捨て日数の合計は、約四万四千日を越える。雇用換算で一八〇人分にもなる。

労働組合も、切り捨てゼロの運動をはじめている。人間らしく働く権利を拡大し、深刻な雇用・失業情勢のなかで雇用増を実現するためにも、年休完全取得の取り組みは、重要な課題になっている。

組合名	年間 総労働時間	年間時間外 労働時間	年次有給 休暇取得率
沖電気	1858	97	36.2
富士通	2088	338	76.0
NEC 労連・日本電気	1997	234	76.0
日立	1952	188	54.0
東芝	1995	283	88.7
三洋電機	1857	152	78.8
三菱電機	1962	246	72.3
シャープ	1883	127	72.9
トヨタ	1993	184	89.4
日産	2017	175	69.5
本田技研	1981	196	95.9
新日本製鉄	1986	177	65.5
日本鋼管	1944	134	68.0
住友金属	1903	62	48.0
三菱重工	1977	209	
川崎重工	2004	194	75.2

連合「労働時間に関する調査」(2000年度から)

サービス残業は 法律違反です

力をあわせ雇用と 生活を守ろう

あなたの意見と 要求を

アンケート活動に ご協力ください

電機労働者懇談会

電話 〇三三四五五・六〇〇六

ブルートレイン(下)

ロビーカーの利用

家族連れや年配グループの人達がよくここで手作りお弁当を食べて楽しそうに食事しているのを見かけます。

運悪く個室を予約出来ず、更に運悪く二段ベッドでもなく臨時列車の三段ベッド、これは窮屈で飛行機の方が良いと思うこともあります。こういう時はロビーカーを積極的に使うことです。ブルートレインにはロビーカーと呼ばれる車輜が連結されていて、中には応接セットが並べられています。ここは無料で誰でも利用出来、大型TVもあってビデオ放映もされています。

ロビーカーへ行ってみると満席のことが多いのですが、朝の時間帯などは5〜10分程度で空席が出ます。ロビーカーの窓は大きく、ソファに座ってゆったりと車窓風景を堪能する時間は他では味わえない旅の楽しみであると思っています。この他にも食堂車やシャワー室など、ブルートレインだけの空間があなたを待っています。(H)

「投資どころか金借りたいよ」
八五平

「ワンルームマンションのオーナーになりませんか」等の勧誘の電話が、休日ひんぱんにかかってくる。あまりにしつこいので、「一時金も殆どでないの、投資どころか金を借りたいくらいだ」と答えると、「沖電気にお勤めですよね」と、何故か勤務先も知っており、セールスマンは「沖電気は優良企業」の評価をしているらしい。

JRに勤める友人は「年末は〇ヶ月(一律)で〇〇万は優に超える」とのこと。

「沖電気では低額の上に査定幅が大きく、カンパニー毎の評価がされ、支給されないと金額すら判らない」と話すと「よくそんな事を許していませんか。組合はあるのだから?」と信じられない様子。

会社も労組も、各人のモチベーションが大切と言っているが、世間一般の基準からの逸脱と差別、選別の人事評価制度では、従業員のやる気を損なうだけです。

「まだ半信半疑
芝浦地区売却
東京」

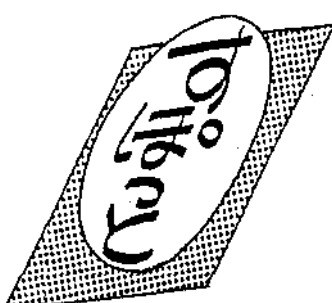
芝浦地区売却が発表されて一ヶ月以上たちました。ところが最近でもまだ、「本当の話なのか?何か文書があったら見せて欲しい」とか、OAKのHPを見てはじめて知ったが本当か」と聞いてくる芝浦地区で働いている関連企業の人もいました。組合の中労協報告が配られ一時金の集約大会で一言触れ

「聞いただけなので、人づてに聞いた」「職場では話にもなっていない」「どうなるのか」とみんな不安を持っています。

不安が先立つ年の瀬
沖エアフォルク

沖エアフォルクの製造部門は中国移管前の作り溜めなどもあり毎日大変忙しい。年末年始の休暇中の出勤も取りざたされています。

一方工具部門は、沖データからの注文もパツタリなくなり、工数の関連から4〜5人



を製造部門の夜勤応援に出さざるを得ない状態です。

新規開発が進んでいないことに対して「ヤバイのでは?」の声が出ています。既に「二〇〇五年までにプリンタの国内生産をとりやめる」方針も出されていてこのままでは沖エアフォルクの存立にもかわる事態になりかねません。

経営陣には、一層の営業努力が求められているのではないのでしょうか。

初雪の日TSTは13
本庄

今年はや早い初雪。TSTのプレハブでは暖房の室外機が凍結してしまい、いくら回しても室温は13 止まり。工場内の温度より10 低くなった

「まま急遽ヒーターを持ちこんで暖をとりました。その後今朝は十時ごろまでは部屋が暖まらず作業服のうえにジャンパーを着こんでしのいでいます。夏は暑くて冬はこの寒さ。(人権)よりも問題が指摘されています。TSTメンバは一家の大黒柱、早急に各人に適した仕事を与えるのが会社の責任!組合もしつかり現実を見て欲しい...の声」

これはひどい
TSTチームの
グレートダウン
群馬

転進支援制度に応じた組合員がTSTチームとして会社の就職斡旋を待っています。「中国生産の加速化」による仕事量の激減が転進支援制度に応じた理由です。ところが職場では残業が続いています。TSTチームの労働者には元の仕事をさせません。仕事が見つかるとまでベテラン労働者の力を借りれば「残業ゼロ化」が達成できるにも関わらずです。加えて、十二月からグレートダウンになります。「グレートに合った仕事をしたい」という理由の様ですが、仕事をさせないでいて「ふざけるな」という内容です。会社の斡旋で行った会社の事情で戻った組合員も含まれています。

転進支援制度では「ひとりひとりのキャリアに応じた雇用のマッチングを図っていく事が必須」であることを労使間で約束しています。この約束を守らず賃金ダウンさせる会社はひどい。